

### 1 次関数の値の変化と変化の割合

1 次関数  $y=ax+b$  は、

$x$  の値が 1 ずつ増加するとき、対応する  $y$  は  $a$  ずつ増加する。

例えば 1 次関数  $y=2x+1$  では、

$x$  の値が 1 ずつ増加するとき、対応する  $y$  は 2 ずつ増加する。

		1	1	1	1	1	1		
		↘	↘	↘	↘	↘	↘		
$x$	...	-3	-2	-1	0	1	2	3	...
$y$	...	-5	-3	-1	1	3	5	7	...
			↘	↘	↘	↘	↘	↘	
			2	2	2	2	2	2	

$$\text{変化の割合} = \frac{y \text{ の増加量}}{x \text{ の増加量}} = 2$$

1 1 次関数  $y=2x+4$  について、次の①～③を答えなさい。

① 次の表の  にあてはまる数を入れて、表を完成させなさい。

		1	1	1	1	1	1		
		↘	↘	↘	↘	↘	↘		
$x$	...	-3	-2	-1	0	1	2	3	...
$y$	...	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	4	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	...
			↘	↘	↘	↘	↘	↘	
			<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	

②  $x$  が 1 から 3 まで増加するときの変化の割合を求めなさい。

③  $x$  の値が 4 増加するとき、 $y$  の増加量を求めなさい。

### 1 次関数の値の変化と変化の割合

1 次関数  $y=ax+b$  は、

$x$  の値が 1 ずつ増加するとき、対応する  $y$  は  $a$  ずつ増加する。

例えば 1 次関数  $y=2x+1$  では、

$x$  の値が 1 ずつ増加するとき、対応する  $y$  は 2 ずつ増加する。

		1	1	1	1	1	1		
$x$	...	-3	-2	-1	0	1	2	3	...
$y$	...	-5	-3	-1	1	3	5	7	...
		2	2	2	2	2	2		

$$\text{変化の割合} = \frac{y \text{ の増加量}}{x \text{ の増加量}} = 2$$

1 1 次関数  $y=2x+4$  について、次の①～③を答えなさい。

① 次の表の  にあてはまる数を入れて、表を完成させなさい。

		1	1	1	1	1	1		
$x$	...	-3	-2	-1	0	1	2	3	...
$y$	...	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	4	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	...
		<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	

②  $x$  が 1 から 3 まで増加するときの変化の割合を求めなさい。

$$2 \quad \text{変化の割合} = \frac{y \text{ の増加量}}{x \text{ の増加量}} = \frac{10-6}{3-1} = \frac{4}{2} = 2$$

③  $x$  の値が 4 増加するとき、 $y$  の増加量を求めなさい。

$$8 \quad y \text{ の増加量は、(変化の割合)} \times (x \text{ の増加量}) = 2 \times 4 = 8$$